

1年ファインアート科

イラストレーション基礎（FA）

担当教員 須田浩介

受講アトリエ 【702】

2025/05/13(火)-2025/5/24(土)

9：20-12：30/13：30-16：30

授業内容

与えられたテーマに対してイラストを制作する上で個々の持つ個性を活かしながらより魅力的な作品表現となる様にテーマに対しての柔軟な捉え方や作品の見せ方コンセプトを自分の表現や世界観に昇華していく為の授業です。

授業スケジュール／計画

			指導	1限	2限	指導	3限・4限	備考
1	5月13日	火		制作		○	オリエンテーション / 課題制作	
2	5月14日	水		—	/文章技法論		制作	
3	5月15日	木		英語（選択授業）・日本語B			制作	
4	5月16日	金		—	/日本美術史A	○	制作	
5	5月17日	土		制作			—	
	5月18日	日						
6	5月19日	月	○	制作			制作	
7	5月20日	火		制作		○	制作	
8	5月21日	水		—	/文章技法論		制作	
9	5月22日	木		英語（選択授業）・日本語B			制作	
10	5月23日	金		—	/日本美術史A	○	制作	
11	5月24日	土	○	講評			—	

学習目標

イラストレーションの基礎課程として、1年次前期にしっかりと基礎力を身に付けます。デッサンや様々な技法に触れ表現する上でしっかりした骨組みとなる授業と、作品表現するうえで重要なアイディアの柔軟さや閃きユーモアや瞬発力の部分を伸ばし拡張するための課題制作を行います。

予習・準備物

基本的な筆記用具、鉛筆、消しゴム等 その他は課題によって指示をする

注意事項

授業時間内でテーマを与えて都度制作をする授業になるので、授業時間内での制作と完成をさせること

評価方法

課題提出と授業態度での評価

1年 ファインアート科

デッサン基礎

担当教員 伊藤泰雅、工藤礼二郎
受講アトリエ 【702、701】

2025/4/9(水)- 4/12(土)
09：20-12：30/13：30-16：30

授業内容
デッサンの考え方に対する講義と鉛筆による静物デッサンを2枚制作する。
1枚ごとに講評を行う。

授業スケジュール／計画

			指導	1限	2限	指導	3限・4限	備考
1	4月9日	水		—	文章技法論	○	オリエンテーション / 課題制作	指導：伊藤、工藤
2	4月10日	木		英語(選択授業)・日本語B		○	課題制作	指導：伊藤、工藤
3	4月11日	金		—	日本美術史A	○	課題制作	指導：伊藤、工藤
4	4月12日	土	○	課題制作			—	指導：工藤

学習目標
デッサンは「描く」ことから成り立つ絵画、版画、イラストレーションすべての表現媒体の根幹をなすものである。この授業では描くための技術力の向上と同時にデッサンに対する考え方を理解する。

予習・準備物
鉛筆、練りゴムなどのデッサン用具を持っている者は持参すること。予習は特になし。

注意事項

評価方法

グリザイユ

担当教員 工藤礼二郎
受講アトリエ【702】

2025/04/14(月)-2025/04/19(土)
9:20-12:30/13:30-16:30

授業内容
モノクロームの油彩画（グリザイユ）を伝統的な技法に基づいて制作する。
モチーフは人物写真を使用する。

授業スケジュール／計画

			指導	1限	2限	指導	3限・4限	備考
1	4月14日	月	○	オリエンテーション		○	制作	
2	4月15日	火	○	デッサン基礎 講評		○	制作	※AM 講評(伊藤、工藤)
3	4月16日	水		－	文章技法論	○	制作	
4	4月17日	木		英語(選択授業)・日本語B		○	制作	※指導：樋口
5	4月18日	金		－	日本美術史A	○	制作	
6	4月19日	土	○	講評			－	

学習目標
油彩画の成り立ちを知り、写实的表現の基本を理解、習得する。
油彩画ひいては絵画の物理的構造や組成を理解することは再現的技術力の向上につながるとともに
今後の自己表現を紐解く礎となる。

予習・準備物

注意事項

評価方法

版画基礎

担当教員 鈴木吐志哉
受講アトリエ 【702】

2025/04/21(月)- 5/10(土)
9：20-12：30/13：30-16：30

授業内容

版画の技法から生まれる表現を体験しながら探る授業です。まずフロタージュから始まりモノタイプやシルクスクリーンなど、直接描くことでは得られない間接表現の魅力を学びます。さらに本校収蔵の葛飾北斎「神奈川沖浪裏」複製版の版木をキーワードに、自由な表現による木版画へと展開させてゆきます。

授業スケジュール／計画

			指導	AM	指導	PM	備考
1	4月21日	月	○	版画について～フロタージュ	○	モノタイプ1	
2	4月22日	火	○	シルクスクリーン	○	シルクスクリーン	
3	4月23日	水		－ 文章技法論	○	モノタイプ2	
4	4月24日	木		英語（選択授業）・日本語B		モノタイプ2（カラー）	
5	4月25日	金		－ 日本美術史A	○	シリコンリトグラフ	
6	4月26日	土	○	シリコンリトグラフ		－	
	4月27日	日					
	4月28日	月		新入生の日			
	4月29日	火					
	4月30日	水					
	5月1日	木					
	5月2日	金					
	5月3日	土					
	5月4日	日					
	5月5日	月					
	5月6日	火					
7	5月7日	水		－ 文章技法論	○	正方形の木版画	
8	5月8日	木		英語（選択授業）・日本語B		正方形の木版画	
9	5月9日	金		－ 日本美術史A	○	正方形の木版画～コラージュ	
10	5月10日	土	○	講評		－	

学習目標

この授業では様々な版画の技法を体験します。 版画で遊びながら「技法の力」を実感し、自分のイメージを成長させることをこの授業の最大目的とします。そして版画というフィルターを通すことで、自分の作品の別の顔に出会うことを目標とします。

予習・準備物

- 鉛筆、ノート等の筆記用具 ●エプロン等の汚れても大丈夫な服装

注意事項

- 彫刻刀など刃物やプレス機などの機材も使いますので、十分に注意して制作する事

評価方法

- 授業での積極性50% 提出課題50%

人物デッサン

担当教員 室井公美子、工藤礼二郎
受講アトリエ【601、702】

2025/05/26(月)-05/31(土)
9:20-12:30/13:30-16:30

授業内容
人体デッサンでは、人体の構造やプロポーションをしっかりと理解し、正確さと表現力を兼ね備えた描写力を身につけます。骨格や筋肉についての解剖学的知識を学びながら、実際のモデルを描くことで実践的な技法を習得していきます。観察力を磨き、自分ならではのデッサン表現を追求することを目指します。これらの技術は、イラストなど多様な表現活動の基礎にもつながります。

授業スケジュール／計画

			指導	1限	2限	指導	3限・4限	備考
1	5月26日	月	○	オリエンテーション		○	前提講義・制作	
2	5月27日	火	○	制作		○	制作	
3	5月28日	水		－	文章技法論	○	制作	
4	5月29日	木		英語(選択授業)・日本語B		○	制作	
5	5月30日	金		－	日本美術史A	○	制作	
6	5月31日	土	○	制作		○	講評会	

学習目標
人物デッサンは、観察力、描写力、表現力、人体構造の理解、集中力、自己表現力を総合的に高める課題であり、技術向上に加え、人間的な成長も促します。

予習・準備物
人体の構造について調べておく。クロッキー帳、鉛筆、消しゴム、練りゴムなどのデッサン用具。

注意事項
授業中は全力で取り組み、作品を完成させましょう。

評価方法
提出課題、取り組み姿勢